



## 2 「ええもんはええ」と、はっきりほめよう

本気で何かに打ち込む ひたすら努力する  
そんな子どもを見かけたら「かっこええやん」と  
伝えることができますか？

サッカーの試合で勝った 「ようがんばったな！」  
電車でお年寄りに席を譲った 「優しいな～」  
と声に出して伝えていますか？

いっぱい いっぱい 子どもをほめてあげてください

子どもたちの小さながんばりをほめることで  
子どもの「自信」が育ちます



まずはこれから  
やってみよう！

「残さず全部食べたね」や「あ  
いさつできたね」など普段子  
どもが何気なくしていることを、  
そのまま言葉にして伝えよう！

TIPS

リレー講座から  
vol.2  
講師  
中井政嗣 氏  
2009/2/10

### ほめる子育て・人育て

「ナニワの名物社長」は社会教育家としても注目を集め、  
全国各地で講演されています。中井社長流「ほめる」の極意とは。

「ほめる」ことは人を励ますこと

企業は人育てに始まり人育てに続くもの  
だと思っています。昭和48年、従業員5人で  
始めた「千房」も、今では社員、アルバイト  
含め824人が働いてくれています。当初は  
いくら良い人材を求めても、小さな店に  
人は来てくれなかった。皆が大企業を  
目指した時代。私は人間性や人柄だけを見て、  
様々な事情を抱えた子どもたちを雇って  
きました。私自身中卒で丁稚奉公に出て  
以来、ピンチや大失敗をいくつも経験した。  
振り返れば、本当に困っていた時に手を差  
し伸べてくださった方が大勢います。大阪  
には「逢うたが因果」という言葉がある。  
上司や部下、友達も親子も縁があって出  
会うのです。だから、どんなことがあつても  
あきらめず人と比べず、信頼を持って接  
したい。やがて立派に店長になっていく彼  
らを見て、「人間は誰でも無限の可能性を  
持っている」ことを一緒に学びました。そ  
して共に育つ「共育(=教育)」に目覚めた。

よく「ほめて育てる・しかって育てる」と言  
われますね。子どもや従業員をしかりなが  
ら、でも「ようがんばってる!」とほめれば  
相手も聞きやすいのではないのでしょうか。  
どんなことでもいいのです。ほめることで  
人は励まされる。けなされて励みになる  
人はいない。何より、最大の励ましは「相  
手を思う心」から出てくるんだと思います。



中井政嗣 / 千房株式会社 代表取締役社長



## 3 「ユーモア」を大切にしよう

“笑う”という行為は周りにも自分自身にも  
素敵な効果をもたらしてくれます

笑っている人には 元気をもらえますが  
怒っている人には 悲しみや辛さしかもらえません

「笑う門には 福来る」  
その言葉を 少し信じて1つでも多く笑ってみませんか？

笑いの街大阪を  
みんなの力で幸せに満ちた大阪に変えることもできるのです



まずはこれから  
やってみよう！

笑える話を聞いたとき  
や楽しいなと感じたとき  
は、素直に笑顔で応え  
よう！

TIPS

リレー講座から  
vol.3  
講師  
原坂一郎 氏  
2008/12/18

### 大人が笑えば子どもも笑う

～子育ては笑顔いっぱい夢いっぱい～

その「イライラ」は「ニコニコ」の素だった！  
子どもも親も笑顔になれる素敵な子育てのコツとは？

子どもを必ず笑顔にする5つのキーワード  
0～15歳くらいまでの子どもは親を1日  
100回は笑顔にしてくれるもの。でも、子  
どもの「かわいいところ」でなく「大変な  
ところ」にばかり引かかる親もいる。子  
どもが顔をクリームだらけにしたら？「もう！  
ダメでしょ!」ばかりでは台無し。「わ～サ  
ンタのおヒゲや～」と一緒に楽しんでみま  
せんか。親の「かかわり」次第で育児の「イ  
ライラ」が「ニコニコ」に変わる。親子で  
笑顔になれるのです。子どもを必ず笑顔  
にするキーワードは「話す」「触れる」「遊  
ぶ」「ほめる」「笑う」の5つ。まずは「話す」  
こと。例え0歳でも子どもは話しかけてく  
れる人が大好き。言葉がけは大事です。  
また、体に「触れ」てもらうのも好き。ちょ  
っと手を繋ぐだけで「自分を大切にしてく  
れる人だ」とわかる。そして一緒に「遊ぶ」。  
子どもはいつも遊んでくれる人を持っ  
ています。賢いね、偉いねと家族を「ほめる」

のは他人行儀で言いにくい時もある。でも、  
「靴を揃えて脱げたネ」などと、子どもが  
したことをそのまま言葉で言うだけで簡単  
にほめ言葉に変身。子どもは「認められた!  
ほめられた!」と嬉しくて、次からも同じこ  
とをするようになる。最後は親の「笑顔」。  
子どもは親の笑顔が大好き。親が笑って  
いれば幸せを感じ笑顔になります。この5  
つのことを小さいころ存分に味わった子  
は親が大好きになる。満足感を得て落ち  
つきが出る。その後の子育てがぐっとしや  
すくなります。



原坂一郎 / 育児・保育コンサルタント、KANSAIこども研究所長